

国際法からみた北方領土の歴史

(出典：独立行政法人 北方領土問題対策協会 HP)

①

安政元(1855)年 日魯通好条約



日本とロシアは、これまでに平和的に確立されていた択捉島と得撫(ウルップ)島の間、初めて両国の国境を画定しました。
また、樺太は両国民の混住の地と決められました。

②

明治8(1875)年 樺太千島交換条約



日本は、ロシアから千島列島を譲り受ける代わりに、樺太(サハリン)全島を放棄しました。千島列島は得撫(ウルップ)島以北の18の島で、北方四島は含まれていません。

③

明治38(1905)年 ポーツマス条約



日露戦争後のポーツマス条約により、日本はロシアから南樺太(南サハリン)を譲り受けました。

④

昭和26(1951)年 サンフランシスコ平和条約



日本は、千島列島と南樺太(南サハリン)を放棄しましたが、千島列島には北方四島は含まれていません。なお、この条約では放棄した地域が最終的にどこに帰属するかについては、何も決められていません。

北方領土の現状



エリカちゃんの
仲間、エトピリカも
住んでるピィ♪

①人口

択捉島、国後島、色丹島には、16,828人のロシア人が住んでいます。歯舞群島には、人は住んでいません。
(平成27年1月1日時点)



商店(色丹島)

②産業

漁業、水産加工業が主要な産業で、大規模工場もあり、生産された缶詰製品などが島外にも出荷されています。



水産加工場(択捉島)



地熱発電所(択捉島)

③社会基盤

ロシア政府が計画的に道路補修や港湾整備、空港などのインフラ整備を進めている一方で、アスファルトで舗装された道路は、ほとんどありません。



空港(国後島)



道路(国後島)

④自然環境

気候は、年間を通じて寒暖の差が小さく、北海道東部とほとんど変わりません。また、現在も手付かずの自然が多く残され、海鳥の一種・エトピリカなどの珍しい鳥も生息しています。



海岸(歯舞群島)



エトピリカ

⑤交流事業

北方領土問題について、日本国民と四島在住のロシア人との相互理解を深めるため、旅券(パスポート)、査証(ビザ)なしでの相互交流訪問事業を行っています。



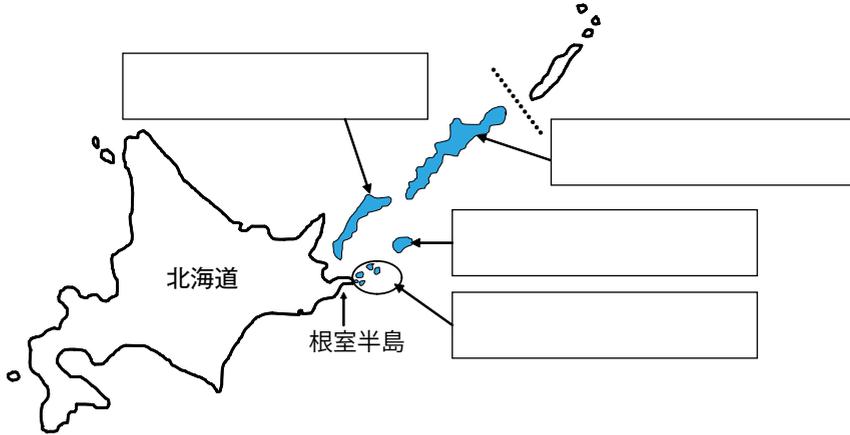
日本人とロシア人の友好の家(国後島)



ロシア人の家庭を訪問(択捉島)

ワークシート 考えてみよう 北方領土のこと

(1) 北方領土は、3つの島と1つの群島からなっています。これらの島々の名前を以下の空欄に書きましょう。



(2) それぞれの条約における日露・日ソ間の国境の取り決めの中で、北方四島はどちらの国に帰属しているでしょうか。正しいと思う答えを選び、○をつけましょう。

条 約	北方四島の領有権
日魯通好条約〔安政元(1855)年〕	1. 日本に帰属 2. ロシアに帰属 3. どちらでもない
樺太千島交換条約〔明治8(1875)年〕	1. 日本に帰属 2. ロシアに帰属 3. どちらでもない
ポーツマス条約〔明治38(1905)年〕	1. 日本に帰属 2. ロシアに帰属 3. どちらでもない
サンフランシスコ平和条約〔昭和26(1951)年〕	1. 日本に帰属 2. ソ連に帰属 3. どちらでもない

(3) 北方領土のことを、もっと調べてみましょう。

北方領土について詳しい情報が載っているホームページ

- 独立行政法人 北方領土問題対策協会
- 内閣府 北方対策本部

北対協

北方対策

エリカちゃんに
会いに来てねピィ♪
ツイッターと
フェイスブックも
やってるピィ〜



調べて分かったこと、思ったことを書いてみましょう。